

特定歴史的公文書選別・移管・利用 請求等の運用状況について

歴史博物館企画担当・史料担当

特定歴史的公文書の選別・移管状況

令和3年度 各課保管文書(執務室等で保存している文書)の試行的選別・移管の実施

「尼崎市の歴史的公文書選別基準(暫定版)」「尼崎市歴史的公文書選別・移管事務の手引き」により、所管課が実施

実施時期	令和3年11月～令和4年3月
選別対象(令和3年度末に保存期間が満了を迎える各課保管文書)	5,209冊
選別・移管を受けた文書	49冊
(参考:歴史的公文書に該当する満了文書で、 各課が保存期間を延長したもの)	33冊)

全庁的に統括する部局がある各課共通文書を各課ごとに選別する必要性の有無等について、各課から歴史博物館に質問があり、「手引き」Q&Aの改訂などに反映させていく

令和3年度 電子文書の選別・移管

従来どおり、歴史博物館が実施

実施時期	令和4年1月
選別対象(令和3年度末に保存期間が満了を迎えた電子文書)	3,714冊約13万件
選別・移管を受けた文書	38件

令和4年度 保存文書(集中管理書庫で保存している文書)選別・移管

従来どおり、歴史博物館が実施

実施時期	令和4年5～7月
選別対象(令和3年度末に保存期間が満了を迎えた保存文書)	5,629冊
選別・移管を受けた文書	128冊
(参考:歴史的公文書に該当する満了文書で、 各課が保存期間を延長したもの)	22冊)

特定歴史的公文書の利用実績

利用状況

- ・4月 1件14冊
関東在住の研究者の方、昭和10年代の立花村文書の閲覧調査
- ・6月 7件11冊
うち6件6冊は、大阪教育大学教育学部日本史ゼミ生の利用(学外体験実習の一環)
1件5冊は関東在住の研究者の方、昭和30～40年代の港湾関係文書の閲覧調査
- ・8月 1件1冊
明治期寺社関係文書の閲覧調査

大学教育との連携による利用促進

大阪教育大学と同様の取り組みについて、つながりがある大学教員に働きかけており、今後も体験利用が実現する可能性がある